

質 疑 要 旨

八田知子議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 能登半島地震を踏まえた防災対策について</p> <p>(1) 県の防災会議の女性委員の登用について</p> <p style="padding-left: 2em;">ア 登用率の推移を聞く。</p> <p style="padding-left: 2em;">イ これまでどのように取り組み、どのように増やしてきたのか。</p> <p>(2) 県内市町の防災会議の女性委員の登用はどのようになっているのか。また、市町への助言の成果は出ているのか。</p> <p>(3) 危機管理監室の女性職員の推移を聞く。</p> <p>(4) 防災士の資格を持つ女性職員を採用してはどうか。防災担当部署への女性職員の配置促進についての所見と併せて聞く。</p> <p>(5) ボランティア向けの女性専用の宿泊拠点はあるのか。無いのであればどのような配慮をしているのか、今後の設置予定と併せて聞く。</p> <p>(6) 能登半島地震による避難所では、災害弱者と言われている方からどのような相談があったのか。</p> <p>(7) 被災したひとり親、DV被害者、独居の高齢女性も安心できるカウンセリング窓口の設置状況を聞く。</p> <p>(8) 自主避難者や在宅避難者への支援物資が届きにくく、ボランティア団体に配達してもらったことがあったが、その後のフォローはどうなっているのか。</p> <p>(9) 地震により売上が大きく減少した事業者に対するさらなる支援についての所見を聞く。</p> <p>(10) 防災教育として、避難訓練のみならず学年に応じた避難所の運営訓練を取り入れてはどうか。</p> <p>(11) 学校での地震発生時に備え、防災頭巾を取り入れてはどうか。</p> <p>(12) 地震により解体される小松市公会堂では、これまで高校生が定期演奏会を行っており、他会場の確保や経費の増加等の課題が生じていると聞くが、現状の把握と支援について聞く。</p> <p>(13) 避難所や仮設住宅が設置されている学校では、運動会や体育の授業ができなくなっているが、どのように対応しているのか。</p> <p>(14) 災害時におけるペット支援について</p> <p style="padding-left: 2em;">ア これまでの教訓を踏まえ、ペット同行・同伴避難がしやすくなるよう、さらに検討を進めてほしいが、今後の見通しを聞く。</p>	<p>知 事 総 務 部 長 危 機 管 理 監 健 康 福 祉 部 長 生 活 環 境 部 長 商 工 労 働 部 長 教 育 長</p>

この質疑要旨は、6月10日午後4時55分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨

八田知子議員 No. 2

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>イ ペット同行・同伴避難をテーマとした県政出前講座を新設してほしいがどうか。</p> <p>ウ 被災犬猫保護のため、自治体だけでなく県内の多くの関係団体を対象としたフォーラムを開催するなど、関係者が意見交換を行う機会を設けてはどうか。</p> <p>エ 被災犬猫保護情報掲載サイトについて、改めてボランティア団体に周知して情報の掲載を促すとともに、被災犬猫を一元的に検索できることを飼い主に周知してほしいがどうか。</p> <p>オ 動物愛護推進員と連携し、被災犬猫の収容や輸送等に協力できる団体のメンバーリストを早急に作ってはどうか。</p> <p>カ ペット用品の備蓄や物資の受け入れ等を行うにあたって関係者が連絡を取り合う協議会等を立ち上げてはどうか。</p> <p>キ 全国の獣医師や動物看護師からなるDMATのようなチームが作られれば、長期的な稼働が可能になると思うがどうか。</p> <p>ク 今回の地震で、期限切れとなり処分せざるを得なかったペット関連物資はどのようなものがどれくらいあったのか。</p> <p>(15) ペットボトルの飲料水は、未開封であれば半永久的に活用できると聞くが、備蓄しているペットボトルの飲料水でこれまで賞味期限切れで処分したものがないか、現状を聞く。</p> <p>(16) 今後の災害への備えや避難所運営マニュアルの見直しにあたり「スフィア基準」をさらに盛り込むべきと考えるがどうか。</p> <p>(17) 災害救助法に福祉が位置付けられるよう、被災県として全国知事会において強く発信してほしいが、思いを聞く。</p> <p>2 発達障害について 5歳児健診を推進すべきと思うが、県の方針を聞く。</p> <p>3 動物愛護について いしかわ動物愛護センターの運営費に活用する新たな基金を設置することで、愛護活動が進むと思うがどうか。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p> <p>知 事 健康福祉部長</p>

この質疑要旨は、6月10日午後4時55分に取りまとめたものです。